

令和4年度 第2回 中国地方整備局 事業評価監視委員会 審議案件一覧

資料-3

【再評価】

番号	事業区分	事業名	事業概要	事業採択年度	事業費 〔億円〕 上:全体 下:R4末まで (進捗率)	前回評価年度	再評価 該当要件	事業進捗等の大きな変更の有無 (※1)			対応方針 (原案)	備考
								A	B			
									1	2		
1	河川	大山山系直轄火山砂防事業(天神川)	大山山系は侵食に対して極めて弱い地質のため、降雨の度に激しい土砂移動が生じている。豪雨時の流出土砂による直接の土砂災害や、下流域での河床上昇による洪水氾濫を防ぐために大山山系直轄火山砂防事業(天神川)を実施する。	S11	179 (51%)	H29再	再評価後 5年経過	無			継続	
2	河川	大山山系直轄火山砂防事業(日野川)	大山山系は侵食に対して極めて弱い地質のため、降雨の度に激しい土砂移動が生じている。豪雨時の流出土砂による直接の土砂災害や、下流域での河床上昇による洪水氾濫を防ぐために大山山系直轄火山砂防事業(日野川)を実施する。	S49	244 (36%)	H29再	再評価後 5年経過	無			継続	
3	河川	皆生海岸直轄海岸保全施設整備事業	皆生海岸は、鳥取県西部に位置する弓ヶ浜半島の美保湾に面する海岸全体の総称であり、東は淀江漁港から日野川河口を含み、西は境港までの約16kmである。直轄工事区間は、皆生地区～境港地区にかけての延長10.22kmであり、皆生海岸の侵食を防止する目的で、砂浜を保全するための沖合施設等の整備を実施する。	S35	272 (91%)	H29再	再評価後 5年経過	無			継続	
4	道路	一般国道2号 富海拡幅	一般国道2号は、大阪市を起点とし、瀬戸内海沿岸の諸都市を連絡し、北九州市に至る延長約680kmの主要幹線道路である。富海拡幅は、山口県周南市～防府市間における交通混雑の緩和、交通安全の確保などを目的とした延長3.6kmの道路整備事業である。	H23	165 (81%)	R2再	再評価を 実施する 必要が生じた 事業	有		■	継続	重点
5	港湾	水島港国際物流ターミナル・臨港道路整備事業	本事業は、水島港において船舶の大型化に対応するとともに、陸上貨物輸送及び内航フェリー輸送の効率化を図るため、国際物流ターミナル・臨港道路を整備するものである。	H20	580 (83%)	H29再	再評価を 実施する 必要が生じた 事業	有		■	継続	重点

(※1)【事業進捗等に大きな変更がある事業】となる選定要因(判定フローに該当のチェック)

- A: 事業を巡る社会経済情勢等の変化がある。
- B: 前回評価からの事業費・事業期間の増加が10%超である。
 - 1: 事業費の増加が10%超
 - 2: 事業期間の増加が10%超

【事後評価】

番号	事業区分	事業名	事業概要	事業採択年度	事業完了年度	事業費〔億円〕	備考
1	道路	一般国道9号 多伎・朝山道路	一般国道9号は、京都府京都市から山口県下関市までを結ぶ延長約724kmの主要幹線道路である。多伎・朝山道路は、島根県出雲市多伎町久村と大田市朝山町朝倉を結ぶ延長9.0kmの自動車専用道路である。	H18	H30	470	
2	道路	一般国道9号 朝山・大田道路	一般国道9号は、京都府京都市から山口県下関市までを結ぶ延長約724kmの主要幹線道路である。朝山・大田道路は、島根県大田市朝山町朝倉と大田市久手町刺鹿を結ぶ延長6.3kmの自動車専用道路である。	H19	H29	228	
3	営繕	海上保安大学校 国際交流センター	海上保安庁では、「国家安全保障戦略」(H25.12.17閣議決定)を踏まえ、アジア諸国の海上保安機関の能力向上支援のため、海上保安大学校において研修実施体制の強化を図ることとされているが、既存施設では新たに実施される研修や宿泊の受け入れが困難な状況となっている。このため、早急に新たな施設を整備する必要があることから、海上保安大学校に宿泊研修棟と国際講義棟からなる国際交流センターを整備するものである。	H30	H31	9.0	

【報告】

番号	事業区分	事業名	事業概要	前回評価年度	策定年度	変更年度 上:今回 下:前回	現計画 開始年度	現計画 終了年度	事業費 〔億円〕 上:全体 下:R3末まで (進捗率)	備考
										今回該当なし

